

目次

第26回研究発表大会のお知らせ	1p	委員会報告	7p
代議員(社員)総会・理事会報告	3p	分科会報告	7p
学会からのお知らせ	4p	学会後援行事等のお知らせ	7p
正味財産増減計算書・収支予算書(収支)	5p	事務局からのお知らせ	7p

【第26回研究発表大会のお知らせ】

第26回地理情報システム学会研究発表大会は、10月28日(土)・29日(日)、宮城大学 大和キャンパスにて開催いたします。本年度も、通常の研究発表(講演発表、ポスター発表)に加え、多彩な企画セッション(シンポジウム、ワークショップ、ハンズオンセッション、チュートリアルセッション、GIS技術紹介セッション)などのプログラムを予定しております。また、新しい試みとして、大会前日の10月27日(金)に、せんだいメディアテークにて、一部の企画セッションを開催いたします。奮ってお申し込み下さい。

申込スケジュール

企画セッションの申込期限	7月15日(土) 正午
研究発表(講演およびポスター)の申込期間	7月1日(土)～7月15日(土) 正午
講演論文集用原稿PDFのアップロード期間	7月1日(土)～8月31日(木) 正午
機器展示および業界説明コーナーの申込期限	8月15日(火)まで

参加費

学術大会(講演論文集のCD-ROM代金を含む)

正会員/賛助会員枠の参加者:	事前登録 4,000円 (当日受付 6,000円)
学生会員:	事前登録 3,000円 (当日受付 4,000円)
非会員(一般および大学生以上):	事前登録 7,000円 (当日受付 8,000円)

高校生以下、70歳以上: 無料
(必ず年齢を証明するものをご呈示下さい)

懇親会 会場: ハーネル仙台(仙台市青葉区本町2-12-7)
[大会会場から懇親会会場までバスを運行予定]
参加費: 未定
(決定次第、大会Webページ等でご案内します)

昼食(大会当日、学食は営業していません)

28日、29日昼食: 1食 1,000円(お弁当・お茶付き)
※近くのレストランは、宮城県図書館(会場から徒歩10分)
内、泉パークタウンタピオ(同15分)内にあります。

・事前登録、当日受付とも、「参加費」「懇親会費」等項目別の領収書を発行いたします。

事前登録(昼食だけのお申し込みもできます)

受付期間: 9月30日(土)まで

大会Webページのリンクから、事前登録申込フォームに必要な事項をご登録の上、代金をお振り込みください。
※期日までに入金が確認されない場合、事前受付はキャンセルとなります。

1. 企画セッション

シンポジウム、ワークショップ、ハンズオンセッション、チュートリアルセッション、GIS技術紹介セッションなど、特に形式は問いません。1セッション[1時間40分]を単位とし、複数セッションにまたがることも可能です。また、今

回から、大会前日金曜日の午後にも、時間を設けております。
セッション企画は、個人会員・賛助会員の方々からご提案いただけます。特に各分科会の方々、日常の研究成果を発表するまたとない機会ですので、積極的なご参加をお願いいたします。

■企画セッション申込

受付期間：7月15日（土）正午まで

申込先：井上大会実行委員長宛（rinoue@tohoku.ac.jp）

申込要領：下記の情報をメールでお知らせください。

1. セッション企画名
2. 種類（シンポジウム、ワークショップ、ハンズオンセッションなど）
3. 代表者の氏名、所属、メールアドレス
4. 概要（400字程度）
5. 必要セッション数
6. 金曜日開催希望の有無
7. 必要機材（PCなど）
8. 想定出席者数

セッション企画の発表可否は、8月1日（火）までにメールでご連絡致します。なお、会場設備などにより、ご希望に添えない場合がございますので、予めご了承下さい。

2. 研究発表

講演発表とポスター発表があります。講演論文集はCD-ROMで発行します。

講演発表：論文提出が必要です。論文は、地理情報システムに関する理論研究・応用研究の成果で、原則として未発表のものに限ります。また、独創性・完結性がないものの発表は認めません。

ポスター発表：研究形成段階の討論や調査・活動報告などでも結構です。自由で活発な情報交換の場としてご活用下さい。論文の提出は必須ではありませんが、提出された原稿は講演論文集に収録されます。

講演発表・ポスター発表共に、商業宣伝的な内容は認めません。機器展示やGIS製品・利用例紹介セッションにお申し込み下さい。

なお、2015年度より、講演発表・ポスター発表の発表者（第一著者）に、測量系CPD学習プログラムのポイントが付与されます。大会で発表した場合、(1)「GIS上級技術者」への申請や、(2)「測量系CPD学習プログラム」への登録が可能です。希望者は大会当日、受付までお申し出下さい。

■応募資格

(1) どなたでも発表できます。ただし、発表者または共同研究者（連名者）のうち、少なくとも1名は学会の個人会員（正

会員または学生会員）でなければなりません。また、賛助会員は、1口につき個人会員1名分の発表資格を有するものとみなします。

(2) 発表者となるのは、賛助会員枠を含めても1名につき1題に限ります。ただし、以下の場合、発表の重複が認められます。

- ・複数の発表について共同研究者（連名者）となること。
- ・同一題目で講演発表とポスター発表を行うこと。
- ・通常セッションと特別セッションの両方で発表を行うこと。

(3) 大会発表会場で指定日時に発表できること。発表日時の指定は受け付けません。また、会場の都合により発表総数を制限する場合があります。

(4) 会員は、2017年度までの年会費完納者であること。

■発表申し込み手続き

1. アブストラクトの提出

受付期間：7月1日（土）～15日（土）正午（必着）

EasyChair

<<https://easychair.org/conferences/?conf=gisa2017>>で、GISA2017を選んで申込を行って下さい。

※EasyChairの利用方法は、大会Webページの説明書をご覧ください。

※記入された氏名・論題が、ニューズレター及び大会WebページのプログラムとCD-ROMに掲載されます。受付期間終了後の修正は一切受け付けませんので、予めご了承下さい。

発表の可否は、8月1日（火）までに学会Webページに掲載されるプログラム（予定）にてご確認ください。個別のご連絡は行いませんのでご注意ください。

2. 講演論文集用原稿の提出

受付期間：7月1日（土）～8月31日（木）正午（必着）

【EasyChairにアップロード】

発表論文原稿（PDF）

作成要領は、大会Webページ掲載のテンプレートファイルをご活用下さい。

・講演論文集CD-ROM作成の都合上、受付期間外に提出された原稿は一切受け付けられません。発表を取り消させて頂きま
すので、予めご了承下さい。

- ・使用言語は日本語または英語とします。
- ・原稿の仕上がりサイズはA4版4枚とします。
- ・発表者に連絡が付きにくい可能性がある場合は、申込の際に確実な連絡先も明記して下さい。原稿の不備等で連絡を差し上げる場合があります。

・発表原稿の編集・出版の権利は、地理情報システム学会に帰属します。

3. 第13回大会優秀発表賞

学生会員の発表レベル向上を図るため、本年度も「大会優秀発表賞」を設けます。以下の条件を満たす方が対象となります。

- ・本学会の学生会員であること（2017年7月15日までに事務局に入会届が到着した方を含みます。但し、2017年度までの年会費完納者）
- ・修士号未修得であること
- ・講演の発表者であること

研究（論文）内容や発表技術の優秀者からセッション司会者が受賞候補者を推薦し、学会賞委員会の中に設置される大会発表賞小委員会の議論を経て受賞者を決定します。受賞者数は特に定めません。

受賞者には賞状を後日送付し、GISA ニュースレター104号に氏名と所属を公表します。

また、『GIS-理論と応用』Vol. 25-No. 2 に発表要旨を掲載（モノクロ印刷のみ）します。受賞者は11月15日（水）までにA4用紙1枚の原稿提出にご協力下さい。

4. 第6回ポスターセッション賞

ポスターセッションでの議論の活性化を図るため、本年度も「ポスターセッション賞」を設けます。ポスターセッション参加者全員が審査の対象です。審査方法は、郵送（事前登録）・受付（当日受付）でお渡しする審査用紙をご覧下さい。受賞者には賞状を後日送付し、GISA ニュースレター104号に氏名と所属を公表します。

また、『GIS-理論と応用』Vol. 25-No. 2 に発表要旨を掲載（モノクロ印刷のみ）します。受賞者は11月15日（水）までにA4用紙1枚の原稿提出にご協力下さい。

5. 機器展示および業界説明コーナー

機器展示：PC、または、android/iOS タブレット上で稼動するGISのデモソフトの展示。

業界説明コーナー：学生に会社の業務内容を説明し、仕事内容を理解してもらうための意見交換の場としてご利用ください。

■展示申込

受付期間：7月1日（土）～8月15日（火）

※8月1日（火）までの受付分は、展示概要をニュースレター103号に掲載します。

（以降の受付も、会場配布パンフレット、及び、大会Webページには掲載します。）

応募資格：学会賛助会員に限ります。出展費用は無料です。

応募要領：以下を明記の上、E-mailにて事務局宛にお申し込み下さい。

み下さい。

- ①会社名 ②担当者名 ③連絡先電話番号、E-mail ④展示ソフト名称（業界説明コーナー出展の場合は不要） ⑤展示概要（200字程度。ニュースレターや会場配布のパンフレット及び大会Webページに掲載します） ⑥必要電源の個数

出展可否の連絡：9月22日（金）までに展示要項と共にE-mailで通知します。

※会場の都合により、各日の展示件数、及び、1社当たりの機器構成（電気容量）について、事務局が調整することがあります。

※業界説明コーナーは、パンフレット設置等のスペースがあれば、大会直前のお申込みでも受け付けます。事務局までご相談ください。

【代議員(社員)総会・理事会報告】

■ 一般社団法人地理情報システム学会第53回理事会議事録

【理事 厳網林】

開催日時：平成29年5月27日15時00分～16時00分

開催場所：東京大学工学部14号館144号室

理事10名のうち9名が出席し、定足数を満たして成立した。

審議事項：

第1号議案 玉川会長から2016年度事業報告を行った。満場一致で承認された。

第2号議案 山本財務担当理事から2016年度決算報告を行った。浅見監事から監査報告を行った。満場一致で承認された。

第3号議案 玉川会長から2017年度事業計画案が説明された。満場一致で承認された。

第4号議案 山本財務担当理事から2017年度予算案が説明された。満場一致で承認された。

第5号議案 日本学術協力財団に対する支援と協力について。団体賛助会員として入会（会費年5万円）する要請があった。議論の末、当面見送ることにした。

その他 代議員優先枠について継続的に議論することにした。

報告事項：

報告1 執務状況の報告

- ・山本財務担当理事から財務会計状況の報告があった。
- ・小口渉外担当理事から渉外関連・年度大会の報告があった。
- ・奥貫編集担当理事から編集委員会の報告があった。
- ・貞広大会担当理事から2017年度学術大会の状況報告があった。
- ・大場広報担当理事から広報関連の業務報告があった。

- ・大伴資格担当理事から GISCA の認定状況の報告があった。
 - ・小荒井企画担当理事から G 空間 EXPO などの報告があった。
 - ・山本教育委員会から活動報告があった。
 - ・厳支部・分科会担当理事から報告があった。支部・分科会の活動が見えるように報告の改善を提案した。
- 報告 2 事務局から入退会費未納会員リストの報告があった。

予定の議事をすべて終了し、議長が 16 時 00 分に本理事会の閉会を宣言した。

■ 一般社団法人地理情報システム学会第 11 回社員総会議事録

【理事 厳網林】

開催日時：平成 29 年 5 月 27 日 16 時 15 分～17 時 00 分

開催場所：東京大学工学部 14 号館 144 号室

本年度の社員総数 42 名のうち 20 名が出席し、16 名が議決権行使書面を提出したことから、本総会は定足数を満たして成立した。

審議事項：

- ・第 1 号議案 玉川会長が 2016 年度に実施した事業について配付資料に基づき報告があった。討議の後、満場一致で監査結果は承認された。
 - ・第 2 号議案 山本財務担当理事から 2016 年度決算と会計監査について配付資料に基づき報告があった。
- 引き続き浅見監事から会計監査内容について説明がなされた。討議の後、満場一致で監査結果は承認された。

報告事項：

- ・報告 1 2017 年度事業計画及び予算について。玉川会長が 2017 年度事業計画及び予算を配付資料に基づき報告した。

懇談事項：

- ・代議委員若手・女性優先枠について。玉川会長から話題の提起がなされた。活発に議論した。
- ・委員会・支部・分科会の活動について。厳支部・分科会担当理事から支部・分科会活動の見える化と報告改善の要望があった。

予定されていた議事をすべて終了し、議長が 17 時 00 分に本社員総会の閉会を宣した。

【学会からのお知らせ】

■ 『25 周年記念誌』訂正とお詫び

本年 3 月末に会員みなさまにお送りした『地理情報システム学会 25 周年記念誌』に間違いがありました。以下、訂正してお詫びいたします。申し訳ありませんでした。

なお、web 掲載の PDF 版には、訂正済みのものを掲載いたします。

- ・目次 (31 頁のタイトル)
 - (正) 地理空間情報活用推進基本法一法の制定と基本的な施策 ← (誤) 社会貢献
- ・目次 (36 頁のタイトル)
 - (正) 地理空間情報高度活用社会 (G 空間社会) の実現への取り組みー地理空間情報活用推進基本法制定後の取り組み状況 ← (誤) G 空間社会の実現への取り組み
- ・22 頁左段 13 行目
 - (正) 笹田剛史氏 ← (誤) 笹田剛
- ・22 頁右段 20 行目
 - (正) 久保幸夫 ← (誤) 久保幸雄

■ 2017 年度 初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰

2017 年度も表記の表彰事業を実施します。国土交通大臣賞 (総合的な観点)、地理情報システム学会賞 (GIS の効果的な活用の観点)、毎日新聞社賞 (教育上の効果の観点)、日本地図センター賞 (地図の効果的な利用の観点) の各部門があります。

募集要項は近日、WEB 等にてご案内いたします。

【応募資格】

日本国内の初等中等教育現場において、GIS を実践的に活用した授業に取り組んでいる教員等 (※) の個人又はグループ。(学会員に限りません。)

※教員等：初等中等教育現場における GIS を実践的に活用した授業の取り組みに関わっていれば、教員以外の方も対象となります。

【募集期間】

2017 年 7 月 1 日 (土) ～8 月 31 日 (木) を予定しています。

■ 2017 年度 GISA 学会賞募集 (既報)

毎年、秋の研究発表大会で表彰が行われる「地理情報システム学会賞」5 部門 (研究奨励、学術論文、ソフトウェア・データ、教育、著作) の応募受付期限が近づきました。

締切は 7 月 15 日 (土) です。応募方法は以下のホームページでご確認ください。

<http://www.gisa-japan.org/awards/index.html>

正味財産増減計算書

2016年 4月 1日から2017年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科目		当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	2,631	2,625	6	
特定資産受取利息	2,631	2,625	6	
受取入金	400,000	200,000	200,000	
受取会費	400,000	200,000	200,000	
受取会費	13,649,000	14,477,000	-828,000	
受取会費	10,434,000	10,877,000	-443,000	
受取会費	375,000	450,000	-75,000	
受取会費	2,840,000	3,150,000	-310,000	
受取会費	31,000	112,000	-81,000	
受取会費	1,645,000	1,397,600	247,400	
受取会費	582,000	548,000	34,000	
受取会費	89,000	82,000	7,000	
受取会費	532,000	331,000	201,000	
受取会費	442,000	436,600	5,400	
受取会費	2,013,662	1,771,762	241,900	
受取会費	897,048	931,208	-34,160	
受取会費	65,220	45,260	19,960	
受取会費	442,628	462,600	-19,972	
受取会費	389,200	423,348	-34,148	
受取会費	783,000	686,000	97,000	
受取会費	783,000	686,000	97,000	
受取会費	33,614	34,554	-940	
受取会費	300,000	120,000	180,000	
受取会費	290,000	270,000	20,000	
受取会費	230,000	150,000	80,000	
受取会費	60,000	120,000	-60,000	
受取会費	40,930	0	40,930	
受取会費	40,930	0	40,930	
受取会費	40,930	0	40,930	
受取会費	30,000	90,000	-60,000	
受取会費	30,000	90,000	-60,000	
受取会費	120,915	111,691	9,224	
受取会費	58	1,298	-1,240	
受取会費	120,857	110,393	10,464	
受取会費	18,223,138	18,432,678	-209,540	
(2) 経常費用				
大会開催費	1,044,246	707,888	336,358	
大会開催費	345,750	196,250	149,500	
大会開催費	59,880	0	59,880	
大会開催費	29,565	17,042	12,523	
大会開催費	124,872	71,788	53,084	
大会開催費	4,179	2,808	1,371	
大会開催費	480,000	420,000	60,000	
大会開催費	2,355,016	1,979,781	375,235	
大会開催費	460,156	423,696	36,460	
大会開催費	1,725,300	1,381,125	344,175	
大会開催費	51,840	23,760	28,080	
大会開催費	380,160	475,200	-95,040	
大会開催費	1,293,300	882,165	411,135	
大会開催費	169,560	174,960	-5,400	
大会開催費	169,560	174,960	-5,400	
大会開催費	227,892	22,616	205,276	
大会開催費	68,780	46,164	22,616	
大会開催費	68,780	22,400	46,380	
大会開催費	0	216	-216	
大会開催費	38,632	0	38,632	
大会開催費	38,200	0	38,200	
大会開催費	432	0	432	
大会開催費	41,772	0	41,772	
大会開催費	41,340	0	41,340	
大会開催費	432	0	432	
大会開催費	67,571	0	67,571	
大会開催費	66,491	0	66,491	
大会開催費	1,080	0	1,080	
大会開催費	11,137	0	11,137	
大会開催費	11,137	0	11,137	
大会開催費	567,262	726,387	-159,125	
大会開催費	154,908	14,096	140,812	
大会開催費	86,400	0	86,400	
大会開催費	46,177	13,880	32,297	
大会開催費	20,819	0	20,819	
大会開催費	1,512	216	1,296	
大会開催費	39,080	0	39,080	
大会開催費	39,080	0	39,080	
大会開催費	42,243	50,769	-8,526	
大会開催費	42,243	50,769	-8,526	
大会開催費	21,708	92,000	-70,292	
大会開催費	0	92,000	-92,000	
大会開催費	21,600	0	21,600	
大会開催費	108	0	108	
大会開催費	58,078	0	58,078	
大会開催費	17,214	0	17,214	
大会開催費	40,000	0	40,000	
大会開催費	864	0	864	
大会開催費	251,245	569,522	-318,277	
大会開催費	1,030	321,652	-320,622	
大会開催費	143,520	198,126	-54,606	
大会開催費	16,078	0	16,078	
大会開催費	21,600	36,720	-15,120	
大会開催費	64,589	10,000	54,589	
大会開催費	4,428	3,024	1,404	
特別シボルジウム開催費	0	132,634	-132,634	
特別シボルジウム開催費	0	127,980	-127,980	
特別シボルジウム開催費	0	2,950	-2,950	
特別シボルジウム開催費	0	840	-840	
特別シボルジウム開催費	0	864	-864	
特別シボルジウム開催費	1,024,420	0	1,024,420	
特別シボルジウム開催費	200,334	0	200,334	
特別シボルジウム開催費	42,274	0	42,274	
特別シボルジウム開催費	972	0	972	
特別シボルジウム開催費	780,840	0	780,840	
特別シボルジウム開催費	30,000	64,904	-34,904	
特別シボルジウム開催費	30,000	62,990	-32,990	
特別シボルジウム開催費	0	1,050	-1,050	
特別シボルジウム開催費	0	864	-864	
特別シボルジウム開催費	30,000	30,000	0	
特別シボルジウム開催費	0	90,000	-90,000	
特別シボルジウム開催費	0	90,000	-90,000	
特別シボルジウム開催費	11,655,710	11,112,347	543,363	
特別シボルジウム開催費	5,145,271	4,382,381	762,890	
特別シボルジウム開催費	3,282,781	3,222,101	60,680	
特別シボルジウム開催費	1,181,565	1,160,280	21,285	
特別シボルジウム開催費	680,925	0	680,925	
特別シボルジウム開催費	1,086,000	1,125,000	-39,000	
特別シボルジウム開催費	0	93,436	-93,436	
特別シボルジウム開催費	677,640	682,891	-5,251	
特別シボルジウム開催費	364,131	374,463	-10,332	
特別シボルジウム開催費	1,063,956	1,071,418	-7,462	
特別シボルジウム開催費	359,143	357,085	2,058	
特別シボルジウム開催費	704,813	714,333	-9,520	
特別シボルジウム開催費	64,800	0	64,800	
特別シボルジウム開催費	64,800	0	64,800	
特別シボルジウム開催費	368,405	492,503	-124,098	
特別シボルジウム開催費	48,600	48,600	0	
特別シボルジウム開催費	1,687,455	1,680,336	7,119	
特別シボルジウム開催費	80,408	70,805	9,603	
特別シボルジウム開催費	10,000	10,000	0	
特別シボルジウム開催費	20,244	26,711	-6,467	
特別シボルジウム開催費	388,800	388,800	0	
特別シボルジウム開催費	0	3	-3	
特別シボルジウム開催費	650,000	665,000	-15,000	
特別シボルジウム開催費	395,676	337,076	58,600	
特別シボルジウム開催費	51,280	0	51,280	
特別シボルジウム開催費	51,280	0	51,280	
特別シボルジウム開催費	7,439	7,346	93	
特別シボルジウム開催費	6,000	6,000	0	
特別シボルジウム開催費	1,439	1,346	93	
特別シボルジウム開催費	148,255	110,107	38,148	
特別シボルジウム開催費	52,500	38,500	14,000	
特別シボルジウム開催費	76,626	69,606	7,020	
特別シボルジウム開催費	10,760	0	10,760	
特別シボルジウム開催費	2,568	0	2,568	
特別シボルジウム開催費	4,937	1,353	3,584	
特別シボルジウム開催費	864	648	216	
特別シボルジウム開催費	40,917	56,847	-15,930	
特別シボルジウム開催費	19,400	19,400	0	
特別シボルジウム開催費	1,304	322	982	
特別シボルジウム開催費	19,889	25,124	-5,235	
特別シボルジウム開催費	0	11,137	-11,137	
特別シボルジウム開催費	324	864	-540	
特別シボルジウム開催費	47,885	62,936	-15,051	
特別シボルジウム開催費	0	45,120	-45,120	
特別シボルジウム開催費	0	10,000	-10,000	
特別シボルジウム開催費	33,110	0	33,110	
特別シボルジウム開催費	3,422	7,600	-4,178	
特別シボルジウム開催費	11,137	0	11,137	
特別シボルジウム開催費	216	216	0	
特別シボルジウム開催費	99,900	99,840	60	
特別シボルジウム開催費	0	56,640	-56,640	
特別シボルジウム開催費	99,900	42,120	57,780	
特別シボルジウム開催費	0	1,080	-1,080	
特別シボルジウム開催費	17,330,222	15,203,633	2,126,589	
特別シボルジウム開催費	892,916	3,229,045	-2,336,129	
特別シボルジウム開催費	0	0	0	
特別シボルジウム開催費	892,916	3,229,045	-2,336,129	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高				

17年 4月 1日から2018年 3月31日まで

一般會計

(単位:円)

事業活動収支の部				予算額	前年度予算額	増 減
1. 事業活動収入						
会費収入	正学費	会費収入	正学費	13,315,000	13,750,000	-435,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	10,260,000	10,450,000	-190,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	315,000	360,000	-45,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	2,740,000	2,940,000	-200,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	1,450,000	1,250,000	200,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	150,000	420,000	30,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	300,000	80,000	20,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	600,000	450,000	150,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	1,500,000	1,700,000	-200,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	800,000	1,000,000	-200,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	800,000	1,000,000	-200,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	700,000	650,000	50,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	700,000	650,000	50,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	0	50,000	50,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	690,000	500,000	190,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	270,000	180,000	90,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	180,000	120,000	60,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	240,000	200,000	40,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	196,000	96,000	100,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	96,000	96,000	0
会費収入	正学費	会費収入	正学費	96,000	96,000	0
会費収入	正学費	会費収入	正学費	100,000	0	100,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	100,000	0	100,000
会費収入	正学費	会費収入	正学費	80,000	80,000	0
会費収入	正学費	会費収入	正学費	80,000	80,000	0
事業活動収入計				17,231,000	17,376,000	-145,000
2. 事業活動支出						
大会費	大会費	大会費	大会費	1,490,000	1,000,000	490,000
大会費	大会費	大会費	大会費	300,000	300,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	50,000	60,000	-10,000
大会費	大会費	大会費	大会費	50,000	30,000	20,000
大会費	大会費	大会費	大会費	330,000	0	330,000
大会費	大会費	大会費	大会費	10,000	0	10,000
大会費	大会費	大会費	大会費	250,000	100,000	150,000
大会費	大会費	大会費	大会費	0	10,000	-10,000
大会費	大会費	大会費	大会費	500,000	500,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	2,530,000	2,530,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	450,000	450,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	1,900,000	1,900,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	1,900,000	1,900,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	180,000	180,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	180,000	180,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	720,000	720,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	262,000	212,000	50,000
大会費	大会費	大会費	大会費	25,000	25,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	5,000	5,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	182,000	182,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	50,000	0	50,000
大会費	大会費	大会費	大会費	110,000	160,000	-50,000
大会費	大会費	大会費	大会費	0	60,000	-60,000
大会費	大会費	大会費	大会費	110,000	100,000	10,000
大会費	大会費	大会費	大会費	80,000	80,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	0	80,000	-80,000
大会費	大会費	大会費	大会費	80,000	0	80,000
大会費	大会費	大会費	大会費	40,000	50,000	-10,000
大会費	大会費	大会費	大会費	0	50,000	-50,000
大会費	大会費	大会費	大会費	5,000	0	5,000
大会費	大会費	大会費	大会費	20,000	0	20,000
大会費	大会費	大会費	大会費	5,000	0	5,000
大会費	大会費	大会費	大会費	5,000	0	5,000
大会費	大会費	大会費	大会費	5,000	0	5,000
大会費	大会費	大会費	大会費	40,000	50,000	-10,000
大会費	大会費	大会費	大会費	0	50,000	-50,000
大会費	大会費	大会費	大会費	10,000	0	10,000
大会費	大会費	大会費	大会費	20,000	0	20,000
大会費	大会費	大会費	大会費	10,000	0	10,000
大会費	大会費	大会費	大会費	100,000	80,000	20,000
大会費	大会費	大会費	大会費	0	80,000	-80,000
大会費	大会費	大会費	大会費	100,000	0	100,000
大会費	大会費	大会費	大会費	28,000	30,000	-2,000
大会費	大会費	大会費	大会費	0	30,000	-30,000
大会費	大会費	大会費	大会費	20,000	0	20,000
大会費	大会費	大会費	大会費	8,000	0	8,000
大会費	大会費	大会費	大会費	60,000	60,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	0	60,000	-60,000
大会費	大会費	大会費	大会費	60,000	0	60,000
大会費	大会費	大会費	大会費	1,980,000	2,770,000	-790,000
大会費	大会費	大会費	大会費	170,000	210,000	-40,000
大会費	大会費	大会費	大会費	150,000	150,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	20,000	50,000	-30,000
大会費	大会費	大会費	大会費	0	10,000	-10,000
大会費	大会費	大会費	大会費	0	30,000	-30,000
大会費	大会費	大会費	大会費	0	30,000	-30,000
大会費	大会費	大会費	大会費	50,000	50,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	50,000	50,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	300,000	870,000	-570,000
大会費	大会費	大会費	大会費	300,000	10,000	290,000
大会費	大会費	大会費	大会費	0	860,000	-860,000
大会費	大会費	大会費	大会費	150,000	120,000	30,000
大会費	大会費	大会費	大会費	90,000	0	90,000
大会費	大会費	大会費	大会費	60,000	120,000	-60,000
大会費	大会費	大会費	大会費	1,310,000	1,490,000	-180,000
大会費	大会費	大会費	大会費	100,000	100,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	400,000	200,000	200,000
大会費	大会費	大会費	大会費	200,000	200,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	50,000	50,000	0
大会費	大会費	大会費	大会費	80,000	170,000	-90,000
大会費	大会費	大会費	大会費	180,000	170,000	10,000
大会費	大会費	大会費	大会費	300,000	600,000	-300,000

25	周	年	記	念	事	業	費	支	出		0	850,000	-850,000
旅	耗	費	交	品	通	費	費	支	支	出	0	50,000	-50,000
消											0	200,000	-200,000
特											0	600,000	-600,000
支											50,000	50,000	0
若											90,000	0	90,000
手											90,000	0	90,000
部											11,780,000	11,240,000	540,000
人											4,680,000	4,620,000	60,000
											3,440,000	3,400,000	40,000
											1,240,000	1,220,000	20,000
											1,650,000	1,250,000	400,000
											750,000	750,000	0
											500,000	500,000	0
											1,250,000	1,250,000	0
											550,000	550,000	0
											700,000	700,000	0
											600,000	520,000	80,000
											50,000	50,000	0
											1,700,000	1,700,000	0
											80,000	80,000	0
											10,000	10,000	0
											100,000	100,000	0
											410,000	410,000	0
											845,000	650,000	195,000
											70,000	70,000	0
											0	70,000	-70,000
											70,000	0	70,000
											52,000	60,000	-8,000
											10,000	60,000	-50,000
											22,000	0	22,000
											20,000	0	20,000
											216,000	120,000	96,000
											10,000	120,000	-110,000
											98,000	0	98,000
											6,000	0	6,000
											50,000	0	50,000
											2,000	0	2,000
											10,000	0	10,000
											40,000	0	40,000
											80,000	80,000	0
											0	80,000	-80,000
											25,000	0	25,000
											25,000	0	25,000
											10,000	0	10,000
											20,000	0	20,000
											100,000	100,000	0
											0	100,000	-100,000
											30,000	0	30,000
											30,000	0	30,000
											30,000	0	30,000
											10,000	0	10,000
											100,000	100,000	0
											0	100,000	-100,000
											40,000	0	40,000
											40,000	0	40,000
											20,000	0	20,000
											227,000	120,000	107,000
											0	120,000	-120,000
											60,000	0	60,000
											40,000	0	40,000
											10,000	0	10,000
											8,000	0	8,000
											4,000	0	4,000
											100,000	0	100,000
											5,000	0	5,000
											19,485,000	19,812,000	-327,000
											-2,254,000	-2,436,000	182,000
Ⅱ	投資活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
1.	投資活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
2.	投資活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
Ⅲ	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
1.	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
2.	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動			
	財務活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動	活動		</	

【委員会報告】

■ GIS 資格認定協会

【大伴真吾】

昨年度、関連学協会から GIS 名誉上級技術者の推薦をいただき、GIS 資格認定協会審査委員会にて審議した結果、次の 4 名の方に GIS 名誉上級技術者称号を贈呈させていただくことになりました。

矢野 桂司 氏（地理情報システム学会推薦）
梅干野 晃 氏（日本リモートセンシング学会推薦）
鈴木 厚志 氏（日本地理学会推薦）
菊池 眞一 氏（日本地図学会推薦）
（順不同）

つきましては、7 月 14 日（金）16:00 より弘済会館（東京都千代田区麹町 5-1）にて記念講演会、贈呈式を執り行います。詳しくは GIS 資格認定協会ホームページ、メールニュースでご案内させていただきますので、多くの皆様方のご参加をお待ちしております。

なお、5 月 25 日時点の認定数は以下の通りです。

GIS 名誉上級技術者数 19 名（上記の 4 名は含まれておりません）

GIS 上級技術者数 327 名
教育プログラム数 28 件

【分科会報告】

■ 若手分科会へのお誘い

【相 尚寿】

若手分科会では、若手会員同士の意見交換、研究交流を目的に、大会期間中の特別セッション企画および大会期間外のシンポジウム企画を行っています。現在の参加者は約 30 名です。分科会活動やセッション企画などにご関心のある方は代表の相までお知らせください。

代表：東京大学 相 尚寿 hisaai@csis.u-tokyo.ac.jp

【学会後援行事等のお知らせ】

■ 共催 ■ 空間情報シンポジウム 2017

主催：株式会社インフォマティクス

日程と会場：

2017 年 7 月 5 日（水）東京（東京コンファレンスセンター品川）
2017 年 7 月 13 日（木）大阪（毎日新聞オーバルホール）
2017 年 7 月 19 日（水）名古屋（JP タワー名古屋ホール&カンファレンス）

参加費： 無料（事前登録制）

詳しくは… <http://www.informatix.co.jp/sympo17/>

※建設系 CPD ポイント、測量 CPD ポイントを取得できます。

■ 主催 ■ G 空間 EXP02017

主催：G 空間 EXP02017 運営協議会（当学会も構成員です）

会期：2017 年 10 月 12 日（木）～14 日（土）

会場：日本科学未来館（東京）

詳しくは… <http://www.g-expo.jp/>

■ 後援 ■ IPIN2017 屋内測位とナビゲーション国際会議 2017

主催：IPIN2017 実行委員会

会期：2017 年 9 月 19 日（火）～21 日（木）

会場：北海道大学国際交流会館（札幌）

詳しくは… <http://www.ipin2017.org/>

【事務局からのお知らせ】

■ 測量系 CPD 学習プログラムのポイント付与について

2017 年度に測量系 CPD 学習プログラムのポイントが付与されるのは、以下の対象者です。

1. 大会で講演発表またはポスター発表した者（発表者または第一著者のいずれか 1 名）
2. 『GIS-理論と応用』に査読付き論文が採用された者

■ 『GIS-理論と応用-』特集ページ募集

地理情報システム学会では、今後、地理情報システムと地理情報科学に関する最新の学術動向や社会からの要請を踏まえ、論文集『GIS-理論と応用-』にふさわしい内容の特集ページを設けていきたいと考えています。

つきましては、広く会員の皆さまより特集のアイデアを募ることといたしました。

募集期限は設けず、随時応募を受け付けます。但し、応募資格者は地理情報システム学会の個人会員に限ります。また、応募された提案書は編集委員会にて審査され、提案が採用された場合、応募者には臨時編集委員をつとめて頂きます。

詳しくは下記の学会 web をご覧ください。

<http://www.gisa-japan.org/publications/sp.html>

■ IAG' i 開催国および時期の変更について ■

今年の IAG' i は、韓国 KAIS の 20 周年式典と併せて開催することになったため、会場と時期を以下のように変更となりました。

開催日： 2017 年 11 月 2 日（木）～3 日（金）

会場： Daegu Textile Complex in Daegu
（韓国・大邱）

エントリー等のスケジュールは、案内があり次第、学会 web やメールニュースでお知らせします。

2017 年 5 月末現在の個人会員 1105 名、 賛助会員 57 社		
賛助会員 アクリーグ㈱, 朝日航洋㈱, アジア航測㈱, アドソル日進㈱, いであ㈱, ㈱インフォマティクス, ESRI ジャパン㈱, NTT タウンページ㈱, ㈱NTT データ数理システム, 愛媛県土地家屋調査士会, 応用技術㈱, 大阪土地家屋調査士会, ㈱オオバ, ㈱かんこう, 関東甲信越東海GIS 技術研究会, ㈱岐阜県建設研究センター, 九州GIS 技術研究会, 近畿北陸G 空間情報技術研究会, ㈱こうそく, 国際航業㈱, 国土情報開発㈱, ㈱古今書院, GIS 総合研究所いばらき, ジェイアール西日本コンサルタンツ㈱, ㈱ジオテクノ関西, ㈱ジオプラン, ㈱昭文社, ㈱ジンテック, ㈱ゼンリン, ㈱ゼンリンジオインテリジェンス, ㈱谷澤総合鑑定所, 玉野総合コンサルタント㈱, 中四国GIS 技術研究会, デジタル北海道研究会, 東北GIS 技術研究会, ㈱ドーン, 長野県GIS 協会, にいがたGIS 協議会, 日本情報経済社会推進協会, 日本スーパーマップ㈱, ㈱日本測量調査技術協会, 日本土地家屋調査士会連合会, ㈱日本地図センター, パシフィックコンサルタンツ㈱, ㈱パスコ, 阪神高速技術株式会社, 東日本総合計画㈱, 北海道GIS 技術研究会, ㈱マップクエスト, ㈱松本コンサルタント, 三菱電機㈱, 三菱UFJ リサーチ& コンサルティング㈱, ㈱リモート・センシング技術センター 自治体会員 : 経済産業省特許庁, 総務省統計局統計研修所, 長野県環境保全研究所, 福岡県直方市		
学会分科会連絡先一覧		
●自治体：浅野和仁（大阪府富田田市） 事務局：青木和人（あおきgis研究所 Tel 050-5850-3290） E-mail：kazu013057@gmail.com ●ビジネス：高阪宏行（日本大学 Tel 03-3304-2051） E-mail：kohsaka@chs.nihon-u.ac.jp ●防災GIS：畑山満則（京都大学防災研究所 Tel 0774-38-4333） E-mail：hatayama@imdr.dpri.kyoto-u.ac.jp ●土地利用・地価GIS：確井照子（奈良大学） 事務局：西端憲治（㈱セイコム Tel 0721-25-2728） E-mail：totiriyo-sig@sei.com.jp ●時空間GIS：吉川耕司（大阪産業大学 Tel 072-875-3001） E-mail：yoshikaw@due.osaka-sandai.ac.jp	●地図・空間表現：若林芳樹（首都大学東京 Tel 042-677-2601） E-mail：wakaba@tmu.ac.jp ●セキュリティSIG：内布茂充（行政書士 内布事務所 Tel 090-2284-4125） E-mail：spcn87q9@royal.ocn.ne.jp ●FOSS4G：Venkatesh Raghavan（大阪市立大学） 連絡先：嘉山陽一（朝日航洋㈱ TEL049-244-4032） E-mail：youichi-kayama@aeroasahi.co.jp ●若手会員分科会：相尚寿（東京大学 Tel 04-7136-4302） E-mail：hisai@csis.u-tokyo.ac.jp ●IoTとGIS：厳網林（慶應義塾大学 Tel 0466-49-3453） E-mail：yan@sfc.keio.ac.jp	
地方支部の連絡先一覧		
＜北海道支部＞ 支部長：小樽商科大学 深田秀実 Tel：0134-27-5399, E-mail：fukada@res.otaru-uc.ac.jp ＜東北支部＞ 支部長：東北大学 井上亮 Tel：022-795-7478, E-mail：rinoue@plan.civil.tohoku.ac.jp ＜北陸支部＞ 支部長：新潟大学 牧野秀夫 Tel：025-262-6749, E-mail：makino@ie.niigata-u.ac.jp ＜中部支部＞ 支部長：中部大学 福井弘道 連絡先：杉田暁（中部大学） Tel：0568-51-9894（内線 5714）, E-mail：satoru@isc.chubu.ac.jp ＜関西支部＞ 支部長：大阪工業大学 吉川眞 連絡先：田中一成（大阪工業大学） Tel：06-6954-4293, E-mail：gisa@civil.oit.ac.jp	＜中国支部＞ 支部長：広島修道大学 川瀬正樹 Tel：082-830-1210, E-mail：kawase@shudo-u.ac.jp ＜四国支部＞ 支部長：高知大学 松岡真如 Tel：088-864-5166, E-mail：msykmktok@kochi-u.ac.jp ＜九州支部＞ 支部長：九州大学 三谷泰浩 Tel：092-802-3399, E-mail：gisaku@doc.kyushu-u.ac.jp ＜沖縄支部＞ 支部長：琉球大学 町田宗博 E-mail：machida@ll.u-ryukyu.ac.jp 連絡先：澤砥 直彦（特定非営利活動法人沖縄地理情報システム協議会） Tel：098-863-7528, E-mail：takushi@okicom.co.jp	
編集後記 ■ 今回初めてニューズレターの編集を担当させていただきました。仕事が遅いうえ段取りに不慣れで、関係の皆さまにはいろいろご迷惑をおかけしました。フロッピーディスク時代以来、某国産ワープロソフトを愛用しているため、ワードを使いこなせず苦し紛れの作業となりました。学会創立からの会員なのでこれまで 100 号以上のニューズレターをいただいてきましたが、あたりまえのものとして何気なく手にしておりました。今度のことで、編集に携わってこられた先生方が積み重ねてこられたご苦労の賜であることに改めて気付いた次第です。 この後、まだ数号を担当しますので、よろしくお願いいたします。 （酒井高正：奈良大学）	地理情報システム学会ニューズレター 第 102 号 ●発行日 2017 年 6 月 25 日 ■発行 一般社団法人 地理情報システム学会 〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 4 階 TEL/FAX: 03-5689-7955 E-mail: office@gisa-japan.org URL: http://www.gisa-japan.org/	■ 弥生雑記 ■ 嘉永 6 年（1853）にペリーが初来航したとき、幕府側は黒船に対し、フランス語で退去命令を提示したという。当時の外交儀礼としてのプロトコールを、幕府はきちんと把握していたことが分かる。もっともその後は、専らオランダ語での交渉となり、結局、日米和親条約は第一言語をオランダ語として、日英蘭蘭の 4 か国語で批准された。日本のオランダ語通詞は世襲であったこともあり、非常に堪能で案文の調整に手腕を発揮した上、プロトコールを巧みに操ってアメリカの要求を排し、条約締結の場の将軍同席を回避させたという。 西洋列強の論理を、また西洋型思考を日本語で表現する必要に迫られたこの時期は、日本語史上最大の変革期と言われる。近世と近代との間に、日本語の基本構造の大差は無い。しかし幕末以前から兆しはあったものの、運用面（文章構成、文体、使用語彙等）での劇的な変化は、幕末の激動を抜きには考えられないようだ。古典文学の資料として唐や新羅、渤海の外交文書のやりとりを読む機会はあったのに、他の時代に注意を払ったことはなかった。幕末外交文書を「日本の文章史上の真剣な実験」と評した研究者の話は、倦むことが無かった。（学会事務局）